

「日本の未来を守る」予防歯科のイノベーションを目指す新たな医と産業の連携富士通株式会社クラウドサービスセミナーに参加しました。

2017年6月11日(日)、富士通ソリューションスクエアにて「富士通クラウドサービス説明会」が開催され、「予防歯科推進」を共通テーマに富士通様と「企業連携」を始めた湖池屋が初めて参加しました。



歯科40医院から歯科医・歯科衛生士約100名、企業からは富士通、湖池屋、全日空商事3社で20名、総勢120名の参加でセミナーが開催されました。

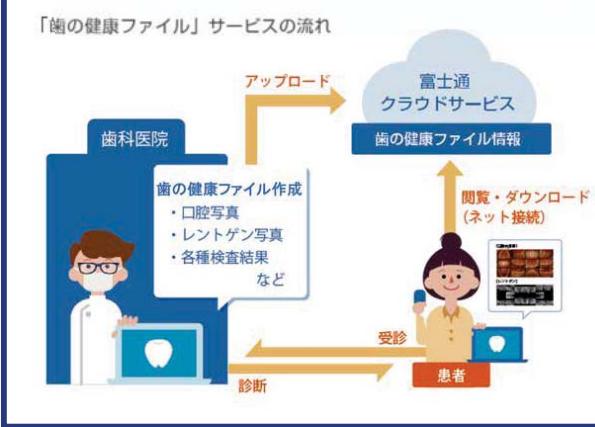


図1富士通様のクラウドサービス「歯の健康ファイル」

富士通クラウドサービスとは
近 報管理は様々な分野で行われていますが、富士通様の医療分野における取り組みについて、詳しくお話を伺いました。

「一生涯にわたり『口腔の健康を守る』」
と、二つの柱で構成された「予防歯科医師による
自指す予防歯科医師の新たな連携」が生ま
れた。革新的な患者さん向けのサービスで、
す。広く国民・患者に対しエビデンス・診断
結果を基に、より一層「予防歯科」の価値
を実感する必要があると考えた多くの予防歯
科医院なり、歯科医師、歯科衛生士・看護師など約
100名が参加した、熱気溢れるセミナー
となりました。

予防歯科の“本当の価値” と真剣に向き合う

子 防歯科医と聞いて、皆様はどうな
り思ひ浮かべますか？「ううう
最近では、ついでに虫歯予防もして
もらいたい」と、多くの方はおもふ
くなった言葉ですね。「歯科」という言葉
が付いているため、皆さんは歯科医さんで
行くのが想像されるかもしれません。
今日のセミナーを通じて、泡池屋が
学んだ事は、「歯を守りたい」気持ちを自
分で感じられる、自分で自分の歯を守る
事が大切であるということです。
今回のセミナーで登壇された方は、患者
さんのその気持ちは、行動を「パートナー」
として支えるために、蓄積されたデータで、
新たな知識をもつて伝えながら、日々
鍛錬して向かっていみつづれています。
わたり自分で家族の歯を守る、という共
通の目標を持つ、これから一歩一歩、
治療の手間をする中で、生涯健康でいる時
間を長くすることができる鍵になること
を、改めて感じたセミナーとなりました。
富士通が運営するこちらのサイトでも
歯科医に関する記事が掲載されています。
【あす歯科】
<http://www.asus-shika-ab.jp/ab/oral/mol/>